

特別管理産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和7年6月24日

(あて先) 姫路市長

提出者

住所〒670-0947
姫路市北条1080-2

氏名(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)
フジコー株式会社
代表取締役社長 藤井 茂樹

電話番号
079-288-3800

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第11項の規定に基づき令和6年度の特別管理産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	フジコー株式会社
事業場の所在地	姫路市北条1080-2
事業の種類	電気めっき業(2464)
特別管理産業廃棄物処理計画における計画期間	令和6年4月1日から令和7年3月31日

特別管理産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	80 t	全処理委託量	80 t
自ら再生利用を行う特別管理産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への処理委託量	80 t
自ら熱回収を行う特別管理産業廃棄物の量	t	再生利用業者への処理委託量	t
自ら中間処理により減量する特別管理産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への処理委託量	t
自ら埋立処分を行う特別管理産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t

電子情報処理組織の使用に関する事項

特別管理産業廃棄物排出量 (ポリ塩化ビフェニル廃棄物を除く。)	前々年度82.886 t 前年度208.72 t
(電子情報処理組織の使用に関して実施した取組)	

※事務処理欄

計画の実施状況

(特別管理産業廃棄物の種類：7100 強酸)

不要物等発生量

有償物量

排出量

①15.2

(単位:t)

項目	実績値
① 排出量	15
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0
⑤ 自ら熱回収を行った量	0
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩ 全処理委託量	15
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	15
⑫ 再生利用業者への処理委託量	0
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

② 自ら直接再生利用した量

③ 自ら直接埋立処分した量

④ 自ら中間処理した量

④のうち熱回収を行った量

⑤

⑥ 自ら中間処理した後の残さ量

⑦ 自ら中間処理により減量した量

0

⑧ 自ら中間処理した後再生利用した量

⑨ 自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

⑩のうち再生利用業者への処理委託量

⑫

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑬

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

⑭

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量

⑪15.2

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量

⑩15.2

直接中間処理委託量

⑩6

直接委託中間処理後の残さ量

⑩8

直接最終処分委託量

⑩715.2

直接委託中間処理後の最終処分量

⑩9

委託中間処理後の再生利用量(⑩8-⑩9):

0

自社処理を行わずに直接委託処理した量(⑩6+⑩7)

月

備考 1) ⑩6～⑩9は、法定様式に追加して、報告をお願いしています。 2) 黄色の部分に入力してください。 3) 次の2項目がゼロになるように、各欄に数値を入力してください。

項目	①-(②+③+④+⑩6+⑩7)	⑩-(⑩6-⑩8-⑩9+⑩6+⑩7)
計算値	0	0
正誤チェック	誤	誤

計画の実施状況

(特別管理産業廃棄物の種類：7110 強酸(有害))

有償物量

排出量

① 155.1

月

②

③

④

⑤

⑥

⑦ 0

⑧

⑨

⑩ 155.1

⑪ 155.1

⑫

⑬

⑭

⑮

⑯

⑰ 155.1

⑱

⑲

⑳ 0

①～⑱は、法定様式に追加して、報告をお願いします。

②～⑱は、法定様式に追加して、報告をお願いします。

③ 次の2項目がゼロになるように、各欄に数値を入力してください。

項目

①-(②+③+④+⑬+⑰)

⑩-(⑥-⑧-⑨+⑬+⑰)

計算値

0

0

正誤

正

正

正誤

正

正

計画の実施状況

(特別管理産業廃棄物の種類： 7200 強アルカリ)

月

不要物等発生量
(単位:t)

有償物量

排出量
① 9.9

項目	実績値
① 排出量	10
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0
⑤ 自ら熱回収を行った量	0
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩ 全処理委託量	10
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	10
⑫ 再生利用者への処理委託量	0
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

自ら直接再生利用した量
②

自ら直接埋立処分した量
③

自ら中間処理した量
④

④のうち熱回収を行った量
⑤

自ら中間処理した後の残存量
⑥

自ら中間処理により減量した量
⑦ 0

自ら中間処理した後再生利用した量
⑧

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
⑨

⑩のうち再生利用者への処理委託量
⑫

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量
⑬

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量
⑭

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量
⑩ 9.9

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量
⑪ 9.9

→
自社処理を行わずに直接委託処理した量(⑯+⑰)

直接中間処理委託量
⑯

直接委託中間処理後の残存量
⑱

直接最終処分委託量
⑰ 9.9

直接委託中間処理後の最終処分量
⑲

委託中間処理後の再生利用量(⑳-㉑) : 0

(第2面)

備考 1) ⑯～⑲は、法定様式に追加して、報告をお願いします。 2) 〇の部分に入力してください。
3) 次の2項目がゼロになるように、各欄に数値を入力してください。

項目	①-((②+③+④+⑬+⑰))	⑩-((⑥-⑧-⑨+⑬+⑰))
計算値	0	0
正誤 チェック	正	正

計画の実施状況		(特別管理産業廃棄物の種類： 7210 強アルカリ(有害))																							
不要物等発生量 (単位:t)	有 償 物 量 排 出 量 ① 2.7	月																							
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;">項目</th> <th style="width: 50%;">実績値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>① 排出量</td><td style="text-align: center;">3</td></tr> <tr><td>②+⑧ 自ら再生利用を行った量</td><td style="text-align: center;">0</td></tr> <tr><td>⑤ 自ら熱回収を行った量</td><td style="text-align: center;">0</td></tr> <tr><td>⑦ 自ら中間処理により減量した量</td><td style="text-align: center;">0</td></tr> <tr><td>③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量</td><td style="text-align: center;">0</td></tr> <tr><td>⑩ 全処理委託量</td><td style="text-align: center;">3</td></tr> <tr><td>⑪ 優良認定処理業者への処理委託量</td><td style="text-align: center;">3</td></tr> <tr><td>⑫ 再生利用業者への処理委託量</td><td style="text-align: center;">0</td></tr> <tr><td>⑬ 熱回収認定業者への処理委託量</td><td style="text-align: center;">0</td></tr> <tr><td>⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量</td><td style="text-align: center;">0</td></tr> </tbody> </table>		項目	実績値	① 排出量	3	②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0	⑤ 自ら熱回収を行った量	0	⑦ 自ら中間処理により減量した量	0	③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0	⑩ 全処理委託量	3	⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	3	⑫ 再生利用業者への処理委託量	0	⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0	⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0	自ら直接再生利用した量 ② 自ら直接埋立処分した量 ③ 自ら中間処理した量 ④ ④のうち熱回収を行った量 ⑤	自ら中間処理した後の残さ量 ⑥ 自ら中間処理により減量した量 ⑦ 0
		項目	実績値																						
		① 排出量	3																						
		②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0																						
		⑤ 自ら熱回収を行った量	0																						
		⑦ 自ら中間処理により減量した量	0																						
		③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0																						
		⑩ 全処理委託量	3																						
		⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	3																						
		⑫ 再生利用業者への処理委託量	0																						
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0																								
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0																								
自ら中間処理した後再生利用した量 ⑧	自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量 ⑨	⑩のうち再生利用業者への処理委託量 ⑫																							
↑		⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量 ⑬																							
↓		⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 ⑭																							
→		直接及び自ら中間処理した後の処理委託量 ⑩ 2.7																							
→		⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量 ⑪ 2.7																							
→		委託中間処理後の再生利用量(⑬-⑭): 0																							
→		自社処理を行わずに直接委託処理した量(⑬+⑭)																							
→		直接中間処理委託量 ⑬																							
→		直接委託中間処理後の残さ量 ⑮																							
→		直接最終処分委託量 ⑯ 2.7																							
→		直接委託中間処理後の最終処分量 ⑰																							

(第2面)

備考 1) ⑬～⑰は、法定様式に追加して、報告をお願いしています。 2) 黄色の部分に入力してください。

3) 次の2項目がゼロになるように、各欄に数値を入力してください。

項目	①-(②+③+④+⑬+⑰)	⑩-(⑥-⑧-⑨+⑬+⑰)
計算値	0	0
正誤チェック	正	正

計画の実施状況 (特別管理産業廃棄物の種類: 7426 汚泥(有害))

不要物等発生量 (単位:t)

有償物量

排出量 ① 25.8

項目	実績値
① 排出量	26
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0
⑤ 自ら熱回収を行った量	0
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩ 全処理委託量	26
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	26
⑫ 再生利用業者への処理委託量	0
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

② 自ら直接再生利用した量

③ 自ら直接埋立処分した量

④ 自ら中間処理した量

④のうち熱回収を行った量 ⑤

⑥ 自ら中間処理した後の残存量

⑦ 自ら中間処理により減量した量 0

⑧ 自ら中間処理した後再生利用した量

⑨ 自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

⑩のうち再生利用業者への処理委託量 ⑫

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量 ⑬

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 ⑭

⑩ 直接及び自ら中間処理した後の処理委託量 25.8

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量 ⑪ 25.8

⑯ 直接中間処理委託量 ⑰ 4.6

⑱ 直接委託中間処理後の最終処分量 ⑲ 4.6

⑳ 委託中間処理後の再生利用量 (⑳-⑲): 0

自社処理を行わずに直接委託処理した量 (⑯+⑰)

月

(第2面)

備考 1) ⑯～⑲は、法定様式に追加して、報告をお願いしています。 2) 〇の部分に入力してください。
3) 次の2項目がゼロになるように、各欄に数値を入力してください。

項目	①-((②+③+④+⑬+⑰))	⑩-((⑥-⑧-⑨+⑬+⑰))
計算値	0	0
正誤 チェック	正	正